

# 災害避難所・イベント会場・体育館等 入館時『蜜』回避・検温チェック



職員・スタッフ・避難者証の発行も可能です(プリンターチェックが必要)

# 事前確認項目

- 1.利用目的を明確にし、カスタマイズ致します(例:練習場を参考に)
- 2.登録者ID及び名前等をWeb上にアップ、IDと手持ちのFelicaカードと紐付をします
- 3.ICカードを持ってない場合は、職員・スタッフ・避難者証、QRコードシール発行し対応
- 4.管理用PCとICカード・バーコードリーダーや周辺機器を準備頂く
- 5.IDを持っていない人のコードを考える
- 6.IDは事前にバーコードの作成も考えたい
- 7.場所の登録・承認をする(広さも重要)
- 8.Webサーバを準備し、管理用アプリケーション構築もいたします。実績も有ります。
- 9.管理基準等 基本制限・体調・体温・手洗い・大きさによる人数制限等・・・
- 10.感染症発生時の対応(発熱者は、別室で診療確認・隔離へ)
- 11.人数・混雑状態が把握できます。Web上で情報も共有できます。

- \* Bluetooth搭載赤外線体温計(医療機器認証)を利用・肌には触れないように
- \* Felicaカード 流通系nanako・waon・Edy 交通系SUICA・pasmo等
- \* バーコードリーダー(キーボードエミュレーション可能な物)

# フェリカカード・QRコードID等と検温データ紐付

災害避難所・イベント会場・体育館等出入口で登録済カードかバーコードを読み取り・登録 さらに体温(赤外線体温計)・体調・手洗い・マスク等チェックしカードID・バーコードと結び付けしデータベース化

バーコードリーダー(未)



Bluetooth搭載赤外線体温計  
医療機器認証



- 画面が変わり
- ・名前表示(確認し)
- ・検温・体調・マスク等の  
チェック項目に答える

リーダーにカードをかざしてください



ICカードリーダー

帰りもかざし滞在時間チェック

Bluetooth搭載赤外線体温計(医療機器認証)利用し、少し高めの場合は再度医療用体温計で再チェック

# 『検温チェックシステム』 流れ

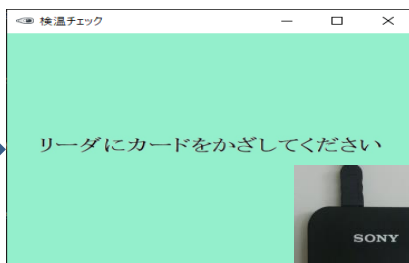
赤表示は、体温計がつながっておりません。赤でなければ次へ

『検温チェック』  
アイコンをクリック



体温計アイコンをクリック

赤から色が変わります



赤の時、こちらのボタンを  
クリック



おでこから3センチ(指2本)位の位置から、こちらのボタンをクリック

クリック・登録

体温が表示され、チェック項目に答え

# 登録されたデータ表示

	検温日	ユーザ-ID	入館時刻	退館時刻	滞在時間	入退フック	ICカードID	温度	体調	手洗い	マスク	給水
2	0/09/04	00000072	18:18:58	21:18:00	3	1	0110560072...	36.5	1	1	1	1
3	0/09/04	00000072	21:44:42		0	0	0110560072...	36.1	1	1	1	1
4	0/09/04	00000103	15:20:40	15:23:23	0.2	1	012E413106...	36.3	1	1	1	1
5	0/09/04	00000103	15:32:16	15:32:23	0	1	012E413106...	36.9	0	1	1	1
6	0/09/04	00000103	21:23:03		0	0	012E413106...	37.1	1	0	1	0
7	0/09/04	00000613	15:31:14	15:31:27	0	1	010104125C...	36.7	1	1	1	1
8	0/09/04	00000613	15:33:37	15:49:28	0.15	1	010104125C...	36.6	-1	-1	-1	-1
9	0/09/04	00000613	15:50:15	15:50:20	0	1	010104125C...	36.4	1	1	1	1
10	0/09/04	00000613	15:50:53	17:58:57	2.8	1	010104125C...	36.5	1	1	1	1
11	0/09/04	00000613	18:00:16	21:20:09	3.19	1	010104125C...	36.5	1	1	1	1
12	0/09/04	00000613	21:20:57	21:28:24	0.7	1	010104125C...	36.3	0	0	0	0
13	0/09/04	00000613	21:29:05	21:30:07	0.1	1	010104125C...	36.6	1	0	0	1
14	0/09/04	00000613	21:31:06		0	0	010104125C...	35.6	-1	-1	-1	-1
15	0/09/05	00000030	10:39:34		0	0	0101031243...	36.7	1	1	1	1
16	0/09/05	00000072	09:01:26		0	0	0110560072...	36.5	1	1	1	1
17	0/09/05	00000103	10:41:08		0	0	012E413106...	36.5	1	1	1	1
18	0/09/05	00000613	10:40:39		0	0	010104125C...	36.6	1	1	1	1

## 絞り込み条件

入退館履歴

選択条件

入退館種別: 入館中 再表示

入退館日: 2020/09/05 (YYYY/MM/DD形式)

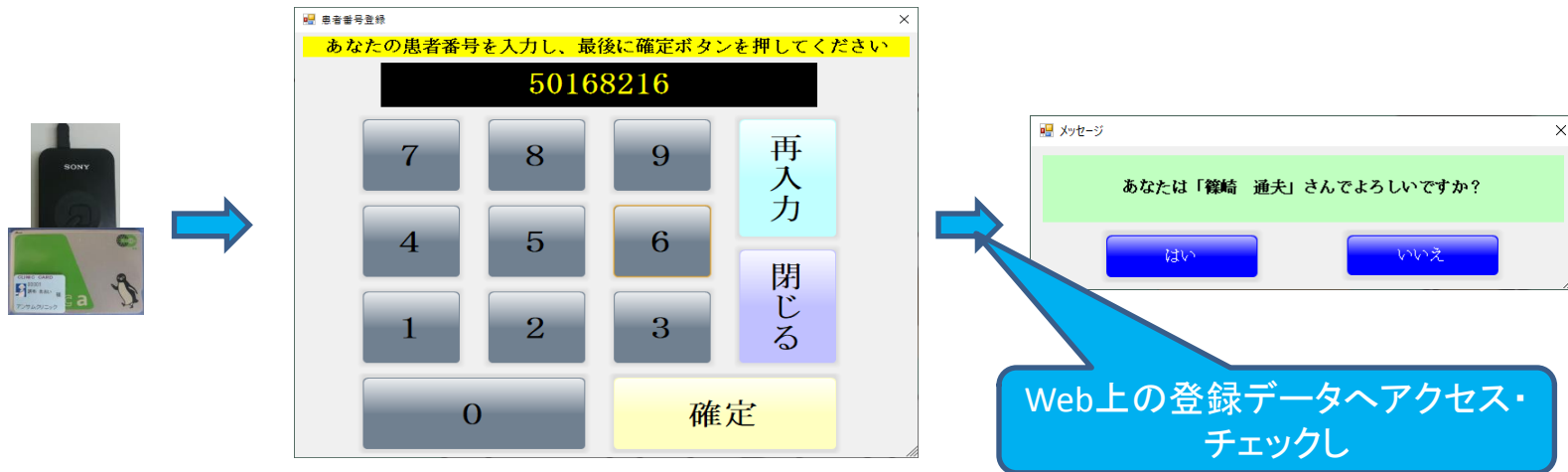
ユーザ-ID:

ユーザ名:

CSV

	検温日	ユーザ-ID	入館時刻	退館時刻	滞在時間	入退フック	ICカードID	温度	体調	手洗い	マスク	給水
▶ 1	020/09/05	00000030	10:39:34		0	0	0101031243...	36.7	1	1	1	1
2	020/09/05	00000072	09:01:26		0	0	0110560072...	36.5	1	1	1	1
3	020/09/05	00000103	10:41:08		0	0	012E413106...	36.5	1	1	1	1
4	020/09/05	00000613	10:40:39		0	0	010104125C...	36.6	1	1	1	1

# 新規ICカード登録フロー(未)



未登録の新規カードをリーダにかざし、ID番号を入力し、合っていたら『はい』をクリックしたら会員証登録が完了します。カードに目印シールを貼ればより良いと思います。

**\* バーコード作成ツールも用意、検討/利用可**

# 職員・スタッフ・避難者証作成・登録

診察券発行システムを利用 QRコード利用

印刷環境設定

環境名  追加

anssam01

シール種別

背景画像

印刷設定

印刷項目

印刷有無  印刷  ハード印刷  枠外印刷

ハード  幅  × 高さ

チェックデジット追加  チェックデジット表示

文字表示

フォント名  横書きフォントのみ表示

フォントサイズ

フォントスタイル

文字色

確定

00000613

診察券 No. 00000613

篠崎 通夫 様

アンサムクリニック

〒151-0053 渋谷区代々木2-23-1 ニュースイトナ-1153  
TEL:03-5350-8260 FAX:03-5350-8269

配置保存



# バーコード・シール発行(未)

## 印刷環境設定

印刷環境設定

環境名: サンプル

シール種別: 1:デジコウ A-20829(横)

印刷項目: 0: ID

印刷有無:  印刷  バーコード印刷  除外印刷

バーコード: 4:QRCode 幅: 30 x 高さ: 30

印刷名: サンプル 太郎

フォント: MS 明朝

文字色: color

QRコード

## 印刷

印刷の実行

印刷開始位置: 1

補正位置X: 0

補正位置Y: 0

補正幅: 0

補正高さ: 0

印刷の範囲: 0: 選択行のみ印刷

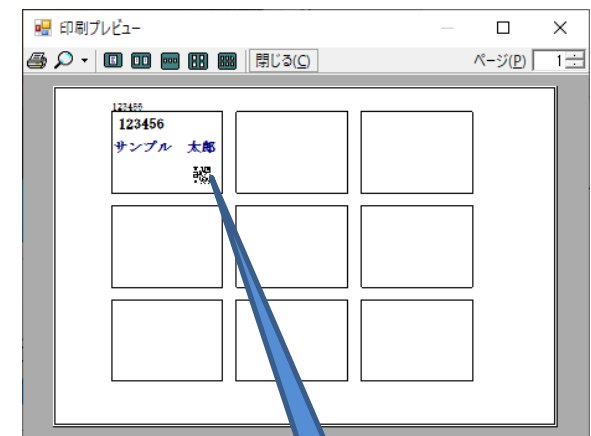
印刷部数: 1

印刷プレビュー:  On

プリンタの選択: 0: 通常使うプリンタ

印刷開始

## 印刷イメージ



\*バーコード添付にする事により、利用範囲が広がります。色々なサイズも用意しておりますので、相談させていただきます。





151-0053 東京都渋谷区代々木2-23-1ニューステイトメナー1153

TEL 03-5350-8260

FAX 03-5350-8269

<http://www.anssam.co.jp>

2020.09.28